



コメディカルのための疾患の知識

この番組では、臨床のドクターがコメディカルスタッフやヘルスケア産業に従事する方々に知っておいてほしい循環器 / 呼吸器疾患の知識について、そのエッセンスを映像化し、解説しています。



DVD ■ **循環器編 第2版** **NEW**

■ 各巻価格 **¥28,000** (本体価) + 税 ©2012 ~ 2016

■ VOL.1 ~ 10巻セット価格 **¥280,000** (本体価) + 税

■ 総監修: **相澤 忠範** 心臓血管研究所 名誉所長

■ 制作著作: **株式会社 メディカルビジョン**

VOL.1 虚血性心疾患 総論 18分

■ 監修: **矢嶋 純二** 心臓血管研究所附属病院 副院長 / 循環器内科 部長
及川 裕二 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 冠動脈疾患担当部長

■ 虚血性心疾患を理解していただくために、前半では心臓の構造と働き、刺激伝導系と心電図を、後半は冠動脈と虚血性心疾患、冠動脈造影などの虚血性心疾患の検査、動脈硬化が起こるメカニズムや動脈硬化の危険因子をCGアニメーションと実写、ミクロ像を組み合わせて分かりやすく解説します。■ 心臓の構造と働き、刺激伝導系と心電図、虚血性心疾患の心電図変化、冠動脈と虚血性心疾患、冠動脈造影 (CAG)、冠動脈 CT 検査、MRI 検査、動脈と動脈硬化、動脈硬化のメカニズム、動脈硬化の危険因子

VOL.2 狭心症 26分

■ 監修: **矢嶋 純二** 心臓血管研究所附属病院 副院長 / 循環器内科 部長
及川 裕二 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 冠動脈疾患担当部長

■ 狭心症を理解していただくために、前半では狭心症の分類、狭心症の治療目標、経皮的冠動脈インターベンションなどについて概説し、後半はモデル患者さんを通して、狭心症の検査・診断と狭心症治療の実際の流れを解説します。■ 狭心症の分類 (狭窄のメカニズム、発現様式、経過からの分類)、狭心症の治療目標、狭心症の治療方針、狭心症の治療 (薬物療法、冠血行再建術)、バルーン血管形成術、ステント (ベアメタルステントと薬剤溶出性ステント)、ロータブレード、DCA、狭心症の検査・診断 (狭心症の症状、心電図、胸部 X 線検査、血液生化学検査、心エコー検査、運動負荷心電図、心臓核医学検査、冠動脈 CT 検査、冠動脈造影、冠動脈造影の合併症)、狭心症治療の実際 (経皮的冠動脈インターベンション、冠動脈バイパス術、薬物療法、患者教育)

VOL.3 心筋梗塞 21分

■ 監修: **矢嶋 純二** 心臓血管研究所附属病院 副院長 / 循環器内科 部長
及川 裕二 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 冠動脈疾患担当部長

■ 心筋梗塞を理解していただくために、前半ではモデル患者さんを通して心筋梗塞の症状、急性心筋梗塞の初期診断、心筋梗塞の分類を、後半は急性心不全を伴う心筋梗塞の初期治療から CCU より一般病棟へ帰室後のケア、心筋梗塞の薬物療法、退院に向けた生活指導について解説します。■ 心筋梗塞の症状、急性心筋梗塞の初期診断 (12 誘導心電図、胸部 X 線検査、血液生化学検査、心エコー検査)、心筋梗塞の分類 (ST 上昇型心筋梗塞、非 ST 上昇型心筋梗塞)、真壁性梗塞 (Q 波梗塞) と非真壁性梗塞 (非 Q 波梗塞)、聴診、Killip 分類、心筋障害マーカー、急性心筋梗塞の合併症、急性心筋梗塞の初期治療 (酸素投与、塩酸モルヒネの静注、硝酸薬の投与、アスピリンの服用)、大動脈内バルーンパンピング (IABP)、経皮的肺補助装置 (PCPS)、経皮的冠動脈インターベンション (PCI)、スワン・ガンツカテーテル、Forrester 分類による治療方針、心臓核医学検査、一般病棟帰室後のケア、心筋梗塞の薬物療法、生活指導

VOL.4 不整脈 総論 28分

■ 監修: **大塚 崇之** 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 医長

■ 不整脈を理解していただくために、前半では刺激伝導系と不整脈、不整脈の分類と症状、不整脈の検査を、後半は不整脈の薬物治療、不整脈の非薬物治療をCGアニメーションと実写を組み合わせて、分かりやすく解説します。■ 刺激伝導系と心電図、頻脈性不整脈と徐脈性不整脈、不整脈の臨床症状、心電図検査、胸部 X 線撮影、血液生化学検査、心エコー検査、ホルター心電図、携帯型心電計、加算平均心電図、運動負荷心電図、心臓電気生理学検査 (EPS)、心筋細胞の活動電位とイオンの動き、絶対不応期と相対不応期、Sicilian Gambit の分類、ペースメーカー治療、電気ショック (カウンターショック)、植込み型除細動器: ICD、AED、カテーテルアブレーション

VOL.5 不整脈 各論 46分

■ 監修: **大塚 崇之** 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 医長

■ 頻脈性不整脈と徐脈性不整脈を理解していただくために、前半では頻脈性不整脈の病態生理、徐脈性不整脈の病態生理について概説し、後半はモデル患者さんを通して、頻脈性不整脈の治療と徐脈性不整脈の治療について解説します。■ 期外収縮、発作性上室頻拍 (PSVT)、Adams-Stokes 発作、房室結節リントリー頻拍、WPW 症候群、pseudo VT: 偽性心室頻拍、心房細動 (AF)、心房粗動 (AFL)、心室頻拍 (VT)、torsade de pointes、QT 延長症候群 (LQTS)、心室細動 (VF)、洞不全症候群 (SSS)、洞徐脈、洞停頓、洞房ブロック、徐脈頻脈症候群、補充収縮、房室ブロック、発作性上室頻拍 (PSVT) の治療、迷走神経刺激法 (Valsalva 法、頸動脈圧迫法)、心房細動 (AF) の診断と治療の流れ (心電図検査、胸部 X 線検査、電気ショック、薬物治療、心房細動のカテーテルアブレーション)、心室頻拍 (VT) の診断と治療の流れ (心電図モニター、除細動、植込み型除細動器: ICD による治療)、洞不全症候群 (SSS) の治療 (植込み型ペースメーカー)、ペースメーカー植込みの実際

VOL.6 心臓弁膜症 NEW 33分

■ 監修: **上嶋 徳久** 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 心不全担当部長

■ 心臓弁膜症を理解していただくために、前半では心臓の弁の解剖、心臓弁膜症の病態、心臓弁膜症の合併症について、各論では僧帽弁狭窄症 (MS)、僧帽弁閉鎖不全症 (MR)、大動脈弁狭窄症 (AS)、大動脈弁閉鎖不全症 (AR) それぞれの症状と病態、診断と治療、患者指導について、CGアニメーションと実写、臨床画像を組み合わせて、分かりやすく解説します。■ 心臓の弁の解剖、心臓弁膜症の病態、心臓弁膜症の合併症、僧帽弁狭窄症 (MS) の病態、MS の原因、MS の症状、MS の検査・診断 (聴診、胸部 X 線検査、心電図検査、心エコー検査、経食道心エコー検査)、MS の治療 (MS の薬物療法、MS の手術療法、人工弁の種類)、MS の患者指導、僧帽弁閉鎖不全症 (MR) の病態、MR の原因、MR の症状、MR の検査・診断 (聴診、胸部 X 線検査、心電図検査、心エコー検査、心臓カテーテル検査、セラーズ分類) MR の治療 (薬物療法、手術療法)、MR の患者指導、大動脈弁狭窄症 (AS) の病態、AS の原因、AS の症状、AS の検査・診断 (聴診、胸部 X 線検査、心電図検査、心エコー検査、心臓カテーテル検査)、AS の治療 (大動脈弁人工弁置換術、経カテーテル大動脈弁留置術: TAVI、TAVI の適応)、AS の生活指導、大動脈弁閉鎖不全症 (AR) の病態、AR の原因、AR の症状、AR の検査・診断 (聴診、胸部 X 線検査、心エコー検査、心臓カテーテル検査、AR のセラーズ分類)、AR の治療 (薬物療法、大動脈弁人工弁置換術の適応)、AR の生活指導

VOL.7 心筋疾患 NEW 25分

■ 監修: **上嶋 徳久** 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 心不全担当部長

■ 心筋疾患を理解していただくために、前半では心筋症の定義と分類について、WHO/ISFC 合同委員会の定義と分類、アメリカ心臓協会の分類、欧州心臓病学会 (ESC) の分類と代表的な心筋症である拡張型心筋症 (DCM)、肥大型心筋症 (HCM)、拘束型心筋症 (RCM) の概要を解説し、後半では拡張型心筋症 (DCM) の病態、合併症、症状、検査・診断、治療、患者指導、肥大型心筋症 (HCM) の病態、種類、症状、検査・診断、治療、患者指導について、CGアニメーションと実写、臨床画像を組み合わせて、分かりやすく解説します。■ 心筋症の定義と分類 (WHO/ISFC 合同委員会の定義と分類、アメリカ心臓協会の分類、欧州心臓病学会の分類)、代表的な心筋症 (拡張型心筋症、肥大型心筋症、拘束型心筋症) 拡張型心筋症 (DCM) の病態、DCM の合併症、DCM の症状、DCM の検査・診断 (聴診、心エコー検査、心臓カテーテル検査、血液生化学検査)、DCM の治療 (急性期治療と慢性期治療、運動療法、DCM の薬物療法、植込み型除細動器、心臓同期療法、両室ペースメーカー付き植込み型除細動器、補助人工心臓)、DCM の患者教育 ■ 肥大型心筋症 (HCM) の病態、HCM の種類、HCM の症状、HCM の検査・診断 (聴診、聴診、心エコー検査)、HCM の治療 (薬物療法、カテーテルアブレーション、植込み型除細動器、心筋切除術、経皮的な心筋焼灼術)、HCM の生活指導

VOL.8 動脈疾患 (大動脈瘤、大動脈解離、閉塞性動脈硬化症) NEW 29分

■ 監修: **高井 秀明** 心臓血管研究所附属病院 心臓血管外科 医長

■ 動脈疾患を理解していただくために大動脈瘤 (胸部大動脈瘤・腹部大動脈瘤) の病態、分類、症状、診断と治療、大動脈解離の病態や病型分類、症状、検査・診断、治療、閉塞性動脈硬化症 (PAD) の病態、原因と症状、検査・診断、治療について、CGアニメーションと実写、臨床画像を組み合わせて、分かりやすく解説します。■ 大動脈瘤 (胸部大動脈瘤・腹部大動脈瘤) の病態、大動脈瘤の部位による分類、病理学的分類、原因、症状、診断、内科的・外科的治療、大血管疾患の術後合併症、ステントグラフト治療、大動脈解離の病態、原因、病型分類、症状、検査・診断、内科的・外科的治療、閉塞性動脈硬化症 (PAD) の病態、検査・診断、大動脈解離の手術適応、緊急 TEVAR、閉塞性動脈硬化症 (PAD) の病態、原因、症状、検査・診断、PAD の治療、運動療法、薬物療法 (抗血小板薬、血管拡張薬、β 遮断薬、糖尿病薬)、禁煙

VOL.9 心不全 (慢性心不全を中心に) NEW 26分

■ 監修: **仙波 宏章** 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 副医長

■ 心不全を理解していただくために、前半では心不全とは何か、心不全に対する身体の代償反応、心不全の分類、心不全の重症度の評価について解説し、後半では慢性心不全の活動能力の評価、慢性心不全の診断と治療、慢性心不全の管理について、CGアニメーションと実写、臨床画像を組み合わせて、分かりやすく解説します。■ 心不全とは、心不全に対する代償反応 (大循環と肺循環、前負荷、後負荷、心収縮能・拡張能、心拍数)、心不全に対する代償反応、心不全の分類 (急性心不全、慢性心不全、左心不全、右心不全、両心不全)、心不全の重症度の評価 (NYHA 分類、Killip 分類、Forrester 分類)、慢性心不全の活動能力の評価 (活動能力の評価法、身体活動能力質問表、運動能力の評価法、6 分間歩行試験)、慢性心不全の診断と治療 (聴診、心電図検査、胸部 X 線、心不全ステージ別にみた薬物治療、服薬指導)、慢性心不全の管理 (患者指導)

VOL.10 心臓リハビリテーション NEW 32分

■ 監修: **加藤 祐子** 心臓血管研究所附属病院 循環器内科 医長 心臓リハビリテーション科 医長

■ 心臓リハビリテーションを理解していただくために、心臓リハビリテーションの概要、慢性心不全患者のアセスメント (運動能力の評価)、運動療法 (有酸素運動)、運動療法 (レジスタンストレーニング)、心肺運動負荷試験 (CPX)、在宅リハビリテーションの指導などについて、分かりやすく解説します。■ 心臓リハビリテーションの概要、心臓リハビリテーションの効果、慢性心不全患者のアセスメント (運動能力の評価)、200M 歩行負荷試験、NYHA 重症度分類による評価、身体活動能力質問表 (SAS: Specific Activity Scale) による評価、慢性心不全患者における運動療法の禁忌、運動療法 (有酸素運動)、準備運動、強度の軽い有酸素運動、クールダウン、運動療法 (レジスタンストレーニング)、レジスタンストレーニングの効果、レジスタンストレーニングの禁忌、心肺運動負荷試験 (CPX)、AT レベルを超える運動による影響、在宅リハビリテーションの指導



コメディカルのための疾患の知識



DVD ■ 呼吸器編

■ 各巻価格 ¥28,000 (本体価) + 税 ©2005 ~ 2007
 ■ VOL.11 ~ 20巻セット価格 ¥280,000 (本体価) + 税

■ 総監修: 工藤 翔二
 日本医科大学 内科学 呼吸器・感染・腫瘍部門 主任教授
 ■ 制作著作: 株式会社 メディカルビジョン

※各巻出演されている先生方のご所属・肩書きは番組収録時のものです。



vol.11 呼吸器感染症 27分

■ 監修: 中田 紘一郎 前東邦大学 医学部 呼吸器内科 教授 / 中田クリニック 院長

■ かぜ症候群 (かぜ症候群の病型、かぜ症候群の原因、かぜ症候群の診断、治療、日常生活の注意点) ■ 急性気管支炎 (急性気管支炎とは、急性気管支炎の診断、急性気管支炎の治療) ■ 肺炎 (肺炎の原因微生物、肺炎の診断、肺炎の治療、市中肺炎のガイドライン、肺炎の重症度分類、院内肺炎の治療チャート) ■ 肺結核 (肺結核とは、肺結核の疫学、肺結核の感染と発病、結核の発病リスク要因、肺結核の診断、肺結核の治療、結核の標準化学療法) ■ 非結核性抗酸菌症 (非結核性抗酸菌症とは、非結核性抗酸菌症の診断、非結核性抗酸菌症の治療、MAC 症の治療 / M.kansasii 症の治療) ■ 肺真菌症 (真菌症とは、原因真菌と疫学、肺真菌症の診断、肺真菌症の治療、気管支肺アスペルギルス症の治療、肺クリプトコッカス症の治療)

vol.12 気管支喘息 36分

■ 監修: 大田 健 帝京大学 医学部 内科学 教授

■ 気管支喘息とは ■ 気管支喘息の疫学・病態 ■ 気管支喘息の診断 (聴診、打診、努力性呼出による聴診、胸部X線検査、心電図検査、血液検査、尿検査、アレルギー皮膚テスト、呼吸機能検査、気道の過敏性試験、重症度の判定) ■ 気管支喘息の治療 (薬物療法、自己管理、日常生活の注意点)

vol.13 びまん性肺疾患 1 29分

■ 監修: 吉澤 靖之 東京医科歯科大学 統合呼吸器病学 教授

■ びまん性肺疾患とは ■ 過敏性肺炎 (夏型過敏性肺炎、過敏性肺炎の病型、過敏性肺炎の症状、過敏性肺炎の検査、過敏性肺炎の治療) ■ 膠原病肺 (膠原病とは、膠原病における肺病変、全身性エリテマトーデス / 関節リウマチ / 全身性強皮症 / 多発筋炎 / 皮膚筋炎 / 顕微鏡的多発血管炎) ■ 薬剤性肺炎 (薬剤性肺炎とは、薬剤性肺炎の原因となる薬剤、薬剤性肺炎の症状、薬剤性肺炎の検査、薬剤性肺炎の治療) ■ じん肺 (じん肺とは、じん肺の種類、石綿肺の症状と身体所見、石綿肺の治療)

vol.14 びまん性肺疾患 2 27分

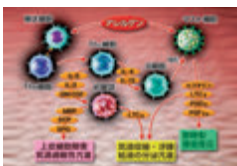
■ 監修: 吾妻 安良太 日本医科大学 内科学 呼吸器・感染・腫瘍部門 准教授

■ 特発性間質性肺炎 ■ 特発性間質性肺炎 (IIPs) の分類 (特発性肺線維症 / 非特異性間質性肺炎 / 特異性器質性肺炎 / 急性間質性肺炎 / 剥離性間質性肺炎 / 呼吸細気管支関連間質性肺炎 / リンパ球性間質性肺炎) ■ 特発性間質性肺炎 (IIPs) の診断 (特発性間質性肺炎の診断のフローチャート) ■ 特発性肺線維症 (特発性肺線維症の危険因子、特発性肺線維症の臨床症状、特発性肺線維症の検査、特発性肺線維症の治療目標、生活指導とリハビリテーション、特発性間質性肺炎の生活指針)

vol.15 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 33分

■ 監修: 木田 厚瑞 日本医科大学 呼吸ケアクリニック 所長

■ 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の概念 ■ COPD の基本的病変 ■ COPD の検査・診断 (問診のポイント、特徴的な身体所見、スパイロメトリー、6分間歩行検査、画像診断、動脈血ガス分析) ■ COPD の重症度評価 ■ 慢性安定期の治療 (禁煙、薬物療法、吸入法の指導) ■ COPD の患者指導 (感染予防の指導、運動療法の指導、栄養指導) ■ 在宅酸素療法 ■ 急性増悪の治療 (定義、チェックポイント、治療のフローチャート)



vol.16 胸膜疾患 23分

■ 監修: 小泉 潔 日本医科大学 外科学 呼吸器外科 教授

■ 気胸 (気胸の分類、特異性自然気胸の発症機序) ■ 気胸の診断 (問診、視診、打診、聴診、胸部X線検査、胸部CT検査、キルヒヤーの計測式、気胸における虚脱度分類) ■ 気胸の治療 (内科的治療、外科的治療) ■ 緊急処置を要する特殊な気胸 (緊張性気胸、血気胸) ■ 胸膜炎 (胸膜炎の病因、がん性胸膜炎、細菌性胸膜炎) ■ 胸膜中皮腫 (胸膜中皮腫の診断、悪性胸膜中皮腫の病因、胸膜中皮腫の外科的治療)

vol.17 肺循環障害 21分

■ 監修: 加藤 貴雄 日本医科大学 内科学 循環器・肝臓・老年・総合病態部門 教授

■ 肺血栓塞栓症の原因 (下肢深部静脈血栓症、血栓が生じる機序) ■ 肺血栓塞栓症の分類と症状 (急性肺血栓塞栓症と慢性肺血栓塞栓症) ■ 肺血栓塞栓症の検査・診断 (心電図検査、エコー検査、胸部X線検査、RI検査、肺血流シンチグラフィ / 肺換気シンチグラフィ、肺動脈造影) ■ 肺血栓塞栓症の治療 (呼吸・循環の管理、薬物的治療、カテーテル治療) ■ 肺高血圧症 (肺高血圧症の分類、肺動脈性肺高血圧症 PAH の発症・進展関与する3つの機序) ■ 肺高血圧症の診断 (肺高血圧症の診断基準、カテーテル検査、胸部X線検査、心エコー検査) ■ 肺高血圧症の治療 (基礎疾患の治療、抗凝固療法、血管拡張療法)

vol.18 肺癌 23分

■ 外科領域監修: 小泉 潔 日本医科大学 外科学 呼吸器外科 教授
 ■ 内科領域監修: 弦間 昭彦 日本医科大学 内科学 呼吸器・感染・腫瘍部門 准教授

■ 肺癌の病因 (たばこ、職業性の発癌物質、肺線維症の既往歴) ■ 肺癌の分類 (小細胞肺癌と非小細胞肺癌、リンパ型と肺野型) ■ 肺癌の診断 (問診、胸部CT検査、気管支鏡検査、肺癌の進行度検査) ■ 肺癌の病期分類と進行度 (肺癌のTNM分類、肺癌の病期分類) ■ 肺癌の治療 (肺癌の治療方針、肺癌の標準手術療法、化学療法、放射線治療)

vol.19 睡眠時無呼吸症候群 27分

■ 監修: 村田 朗 日本医科大学 内科 呼吸器・感染・腫瘍部門 講師

■ 睡眠時無呼吸症候群の症状 ■ 睡眠時無呼吸症候群の定義 (無呼吸、無呼吸指数 AI、低呼吸、無呼吸低呼吸指数、睡眠時無呼吸症候群の重症度分類) ■ 睡眠時無呼吸症候群の疫学 ■ 睡眠時無呼吸症候群の種類 (閉塞型 SAS、中枢型 SAS、混合型 SAS) ■ OSAS の発症機序 ■ 睡眠時無呼吸症候群の診断 (ESS、診断・治療のフロー、簡易睡眠検査診断器、睡眠ポリソムノグラフィ検査) ■ 生活習慣の是正 (睡眠中の体位の工夫、減量、禁煙) ■ 睡眠時無呼吸症候群の治療 (CPAP療法、CPAP療法の副作用、マウスピース、外科療法、非侵襲的陽圧換気療法)

vol.20 慢性呼吸不全と包括的呼吸リハビリテーション 33分

■ 監修: 木田 厚瑞 日本医科大学 呼吸ケアクリニック 所長

■ 慢性呼吸不全とは ■ 慢性呼吸不全をきたす主な疾患 (COPD、旧性肺結核、気管支拡張症、間質性肺炎、職業性肺疾患) ■ 包括的呼吸リハビリテーションとは (呼吸リハビリテーションの定義、症状の理解、薬物療法、禁煙指導) ■ 理学療法 (リラクゼーション、呼吸訓練、呼吸筋トレーニング、胸部可動域訓練、排痰法) ■ 運動療法 (6分間歩行検査、ウォーキングの指導、セラバンドを使った運動の指導) ■ 栄養指導 (やせ対策、肥満対策) ■ 日常生活の改善指導 (感染予防の指導、入浴の仕方など) ■ 酸素療法 (在宅酸素療法で使用される機器、酸素ボンベの使い方、注意点)